

第35回全国産業教育フェア福島大会における 「文部科学省事業発表会 (マイスター・ハイスクール事業発表会)」



山形県立山形工業高等学校



令和7年度 山形県高等学校産業教育連盟



山形県魅力ある県立高校づくり推進事業「フューチャープロジェクト」

《申請者の現状》

山形県教育委員会では、令和5年度からの新規事業において、持続可能な地域社会の実現や、産業系高校教育の充実のため、自治体・産業界・大学等で構成する協議会（コンソーシアム）を産業系高等学校14校に設置し、地域のニーズを踏まえた教育課程の開発や地域産業界との連携・協働による特色化・魅力化を図ることとした。（コンソーシアムの設置は、R7閉校の新庄南を除く。）

《実施内容》

本事業においては、産業系高等学校15校を拠点校に指定し、コンソーシアムの円滑な運営と地域産業界との連携強化を図るため、地域産学連携コーディネーターを派遣する。

拠点校における各産業の次世代分野（AI・IoT・ドローン・ロボティクス）の研修や産業現場における長期研修（インターンシップ）や地域産業界との連携を図る。（新庄南を拠点校に加える。）

《背景》

- ・中教審答申「新しい時代の高校教育の在り方」
- ・学校教育法施行規則改正(R4. 4. 1)
- ・山形県産業教育審議会答申(R4. 10. 26)

《課題》

- ・コンソーシアムにおける地域産業界との連携強化
- ・社会や各産業の変化に対応できる人材の育成
- ・山形の各産業の未来を担う人材の育成（県内定着）
- ・産業系高校の志願倍率の低下

県立産業系高校 産業教育連携協議会（コンソーシアム）

- 【大学・学校関係者】**
- ・大学教授
 - ・県立産業技術短期大学校教授等
 - ・校長、同窓会、PTA関係者等

- 【自治体】**
- ・県、総合支庁担当課
 - ・市、町教育委員会
 - ・市、町担当部局長



- 【産業界】**
- ・商工会議所・企業
 - ・JA、農業経営者
 - ・市町商工会等

<産業教育連携協議会（コンソーシアム）事務局>
事務局長：各校事務部長（教頭、事務長）
事務局員：市、町各課員、市商工会、学科長等

連携・支援

【コンソーシアムの事業概要】

- ・各産業高校に自治体、産業界、大学等からなる協議会を設置
- ・各産業高校の魅力化・特色化に向けた地域連携事業や教育課程について、協議会において検討する。
- ・各産業高校において、小中学校との連携を強化し、各産業の担い手を目指す入学者増を図る。

拠点校：職業に関する学科を設置する全ての山形県立高校14校

《目的》

- 生徒が、地域や社会をフィールドとした学びの中で、技術の進展を肌で感じ、学校の学びを社会貢献に活かそうとする意欲を持つ職業人の育成
- 外部人材の活用により、地域との連携・協働による探究型学習の推進
- 地域産業の理解により、県内就職等地元定着や、大学等進学後の県内回帰

令和6年度 マイスター・ハイスクール普及促進事業 魅力ある県立高校づくり推進事業「山形県次世代地域産業人材育成事業」



【山形県教育委員会】

- ・事業運営委員会（年2回）
- ・地域産学連携コーディネーターの配置（拠点校へ派遣）
- ・産業教育連携校会議及び研修会（シンポジウム）の開催
- ・成果報告書（デジタル版）発行



【拠点校（山形県立産業系高校14校）】

- ・次世代産業人材育成研修プログラム
- ①次世代分野（AI・IoT・UAV・ロボティクス）研修
拠点校において、次世代分野のスペシャリストによる授業・研修の実施
- ②次世代産業分野長期研修（インターンシップ）
産業現場における長期研修において、地域産業の次世代を担う人材の育成を図る。

地域産学連携コーディネーターによる地域産業界とのマッチング

次世代分野(AI・IoT・UAV・ロボティクス)研修

《農業分野》



農業用ドローンの圃場
での実習等

《工業分野》



測量用UAVの技術実習、
大学教授による明るい未
来を創る電子制御シス
テムの学習、生成AIチャット
GPTの活用の学習等

《福祉分野》



介護ロボットによる実
習や講義

次世代分野産業現場実習(授業)・次世代分野長期インターンシップ

《農業分野》



東北農林専門職大学や附属農林大学校、山形大学農学部、食品製造工場での体験講義、実習等

《工業分野》



製品の製造から検査、測定、改善会議までの企業活動の体験、イベントの企画・運営・店舗業務を一体的に体験実習等

《商業分野》



道の駅、地元企業での実習による地域魅力体験学習等

令和7年度 産業系高校フューチャープロジェクト取組状況



11月第2土曜日 は やまがた教育の日	連携協議会長	地域企業、大学等との連携・共同研究	小、中学校等との連携	学校の魅力発信	令和6年度主な取組
1 山形工業 山形大学 理学部 教授 栗山 恒直 氏	・蔵王温泉ノバーション計画（蔵王関連アプリ、キーホルダー製作 ・期間限定ミニ四駆体験ブースの設置） ・山形大学と連携した「リアルメタバース研究所」	・小中学生対象「ものづくり体験教室」 ・小学校への出前授業（山形市・天童市） ・小中学生対象「プログラミング教室」	・学校説明会の充実（全面広告等） ・ホームページやSNS等を活用した情報発信、CMの制作や各種メディア活用	・地域企業62社の協力を受けて、4ページの全面広告 ・学校見学会706名、体験教室約300名	
2 上山明新館 上山市 副市長 鈴木 英夫 氏	・明新館夢未来計画と称し、プロジェクト学習、普通科の総合的な探究の時間等における活動を支援 ・地元食材を使用した人気スイーツの開発	・放課後児童教室における花育教室を実施 ・探究学習の成果等について、市教委と連携し、小中学校の教育活動に還元する。	・学校公開日、部活動体験会、中学生一日体験入学、個別相談会の拡充 ・学校PVの制作、HPやインスタの活用	・エディブルフラワーの栽培や分析 ・デジタルプロモーションとSNS等を活用した発信	
3 山辺 飛塚塗装代表取締役 飛塚 武 氏	・高齢者対象「ふくしかカフェ」の実施 ・町政70周年記念行事にて商品販売・まるごとフェシティバル参加	・中学校訪問とPR活動 ・小中学校、特別支援学校との交流 ・中学校や専門高校とのコラボ企画	・オープンスクールで充実した実践活動を通して本校の魅力を実感してもらう ・生徒会を中心としたSNSによる発信	・高校生レストランの定期開催化 ・うまいっしょ甲子園全国大会出場、料理コンテストで全国優秀賞	
4 寒河江工業 那須電機株式会社代表取締役 那須 重義 氏	・産学連携による海ごみ回収ロボットの研究 ・寒河江市商工会青年部との連携 ・寒河江市次世代子育てステーションとの連携	・発明クラブとの連携（学校見学） ・寒河江市立小学校でのものづくり教室 ・学校チラシの中学生3年生教室への配付	・学校インスタグラムの充実 ・街かどテレビによる学校広告放映 ・学校チラシ作成と配付	・地域向け新規会員見学会約200名、市内中学3年生向け見学会約120名参加 ・発明クラブとの連携	
5 村山産業 (株)otias代表取締役社長 斎藤 伸治 氏	・農工連携カーボンニュートラルチャレンジ ・全日本製造業コマ大戦むらさん場所の開催 ・地域と連携したPR活動、外部人材の活用	・中学生、保護者向け学校説明会の充実 ・入学者の動向調査の実施と分析	・広報活動レベルアッププロジェクトにより、パンフレット、HP等の刷新 ・地元地域PR活動に関する地域との連携	・村山市、企業等と連携し、村山市PR動画を制作 ・複合施設に高校のブースを設置	
6 新庄神室 (株)山形メタル代表取締役 庄司 正人 氏	・行政、企業と連携したスマート農業、商品開発学習 ・地域人材育成に向けた行政、産業界、大学教授等の各種講演会の実施	・小中連携事業（公開講座及び出前授業等の体験活動）の実施、充実	・PRポスター、ノベルティグッズの製作 ・HP、X、Instagramなどによるタイムリーな情報発信	・ミチノクヒメヌリに関する研究 ・公開講座および出前授業などの体験活動の実施	
7 米沢鶴城 山形大学工学部 副学部長 野々村 美宗 氏	・米沢市と連携したゼロエミッションの実施 ・大学や自治体、企業等と連携した探究学習 ・工業、商業の研究活動の推進	・ものづくり教室や防災・減災の学習を通じた学校間交流の実施 ・暑さを考慮し、夏休み以外の説明会開催	・HP、パンフレット、Jバージョンの有効活用 ・生徒会を巻き込んだInstagramなどのSNSの有効活用	・小中学校出前授業、学校説明会参加者延べ414名 ・閉校記念品販売	
8 置賜農業 体育文化後援会長・川西町議会議員 鈴木 孝之 氏	・産官学連携による地域農業課題解決学習の充実 ・専門職大、農林大学校、先進農家訪問研修 ・地域人材を活用した農業学習の充実	・地区全ての中学生への広報活動の実施 ・小中学生を対象とした「いのち」を学ぶ出前授業、体験学習の実施	・植花活動を通じた地域と学校を結ぶ活動（おせつかいな花屋さんプロジェクト）	・スクールビュー導入によるHPのリニューアル ・ハイテクゾーンを活用したダリア生産	
9 長井工業 体育文化後援会長・(株)ライフケーション代表取締役 高石 一夫 氏	・農業生産の工業化（複数企業との共同研究） ・地域企業研修の実施（午前：企業見学、午後：バネルディスカッション）	・白鷹、長井中学生対象の説明会・見学会 ・全校課題研究発表会に長井市内中学2年生、徐元企業関係者等を招待（長井市民会館）	・SNS等の充実（Instagram開設） ・県外生を入れに向けた諸活動	・小中学生への体験学習会後のアンケートでは、工業への興味向上が81% ・研究発表会を中学生も招き開催	
10 鶴岡工業 (株)東北ハム 代表取締役社長 帶谷 伸一 氏	・「新たな産業を創ろう」起業家精神プロジェクト ・「工業を活かして地域貢献しよう」プロジェクト ・鶴メタバースチャレンジ塾 地元鶴岡の魅力発信	・体験入学、部活動見学会の充実 (課題研究等の研究成果の積極的な発信)	・HPやマスクマーク活用の情報発信 ・受検者増を狙った学校紹介制作	・探究学習の地域連携が一層推進 ・本校舎をモチーフにしメタバース空間の制作	
11 加茂水産 山形県水産研究所長 本登 渉 氏	・地域海洋水産に関連する課題解決研究の地域連携（カキ養殖、低利用魚、藻場造成法、加茂水族館） ・各系列ごとの産業教育魅力企画バスツアーの実施	・生徒による中学校訪問、説明会の実施 ・実習内容や乗船体験を踏ました体験活動を実施	・県外生バスツアー受け入れ ・公式SNSの活用やメディアをはじめ、様々な機会をとらえ、本校の魅力を情報発信	・地元のイベントや大会に参加 ・体験活動、学校見学の受け入れ ・鳥海丸体験航海・他	
12 庄内農業 庄内農業高校同窓会長 齋藤 隆 氏	・地域飲食店と連携した「庄農うどん大作戦」 ・山大農、地域産業高校と連携した共同研究（アサヒモロッコ、加工品試食会の開催等）	・体験入学、オープンキャンパスの充実 ・幼稚園との連携（田植えとロボットかるがも農法体験）	・3本目の「モーションピデオ制作 ・HPやSNS等の効果的な活用（生徒と教員の協働による情報発信）	・山大農学部との連携強化（スマートワールド事業、アサヒモロッコの研究） ・専門家と連携した学校PRPVの制作	
13 酒田光陵 学校運営協議会会长 守屋 裕孝 氏	・酒田アート船箪笥制作の継続と公開 ・学校紹介の動画制作と公開 ・飛島保全プロジェクト	・入学者選抜要項説明会（中学校教員対象） ・小学校出前授業「建設業の役割を豪雨災害から学ぶ・ドローンの操縦体験」	・学校紹介動画制作 ・SNS等効果的な情報発信の在り方の研究	・教育系YouTuberとのコラボPV制作 ・小学生学校訪問…8校 ・酒田船箪笥プロジェクト:完成	

山工コンソーシアム

地域産業界の発展

- ・山工元気プロジェクト
- ・インターンシップ
- ・課題研究

地域振興

- ・ものづくり体験教室
- ・山工元気プロジェクト

地元定着・県内回帰

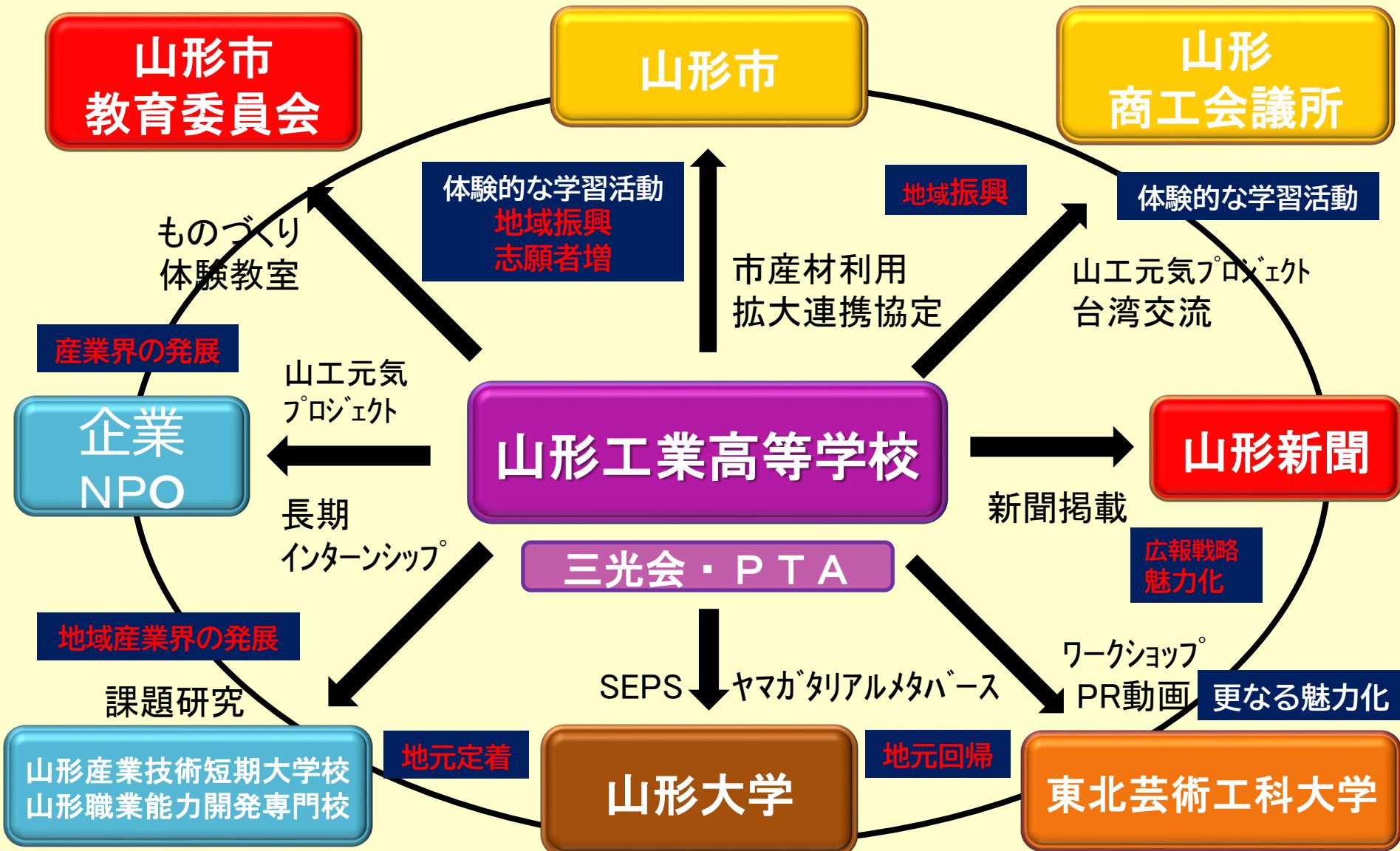
- ・インターンシップ
- ・課題研究[♪]

広報戦略

- ・PR動画
- ・新聞掲載

魅力化
志願者増

山工コンソーシアム体系図



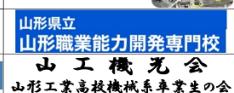
山工コンソーシアム ものづくり体験教室

機械技術科

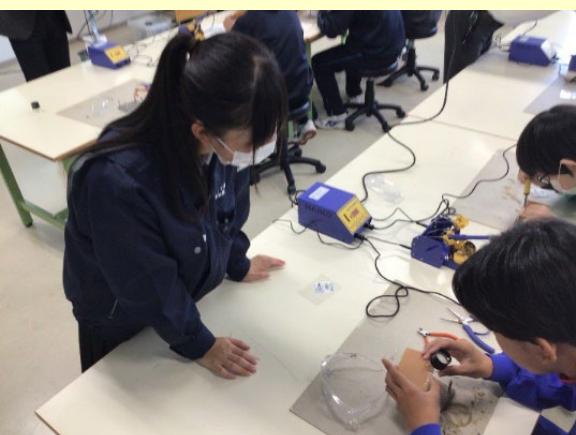


山形県立山形工業高等学校 & 後援企業・団体協働企画
Yamagata Technical High School

未来のものづくり人財育成「ミニ四駆教室」



電気電子科



山工コンソーシアム ものづくり体験教室

情報技術科



建築科



山工コンソーシアム ものづくり体験教室

土木・化学科



申込み・問合せは下記QRコードまたは
山形工業高校ホームページ→入学をお考えの方(学校見学会等)へ
www.yamako.ed.jp/

A large QR code is positioned at the bottom center of the page, intended for visitors to scan and be directed to the university's official website.

※個人情報につきましては、上記利用目的以外には、一切の利用を行いません。

※個人情報につきましては、上記利用目的以外には、一切の利用を行いません。

山工コンソーシアム

地域産業界の発展（インターンシップ）



地元定着・県内回帰（課題研究）



地域振興 山工元気プロジェクト

環境問題

エネルギー
問題

人口問題

S D G s

2015年に国連サミットで採択された
2030年までに達成すべき17の目標



地域振興 山工元気プロジェクト

カーボンニュートラルを目指して



地域振興 山工元気プロジェクト

完熟マンゴー



地域振興 山工元気プロジェクト

マンゴービール



『ZAOプロジェクト』

- ・ 地元の大きな観光資源であり、大きな可能を持っている
蔵王温泉に着目
- ・ 山工にしかできない、ものづくりを通した地域貢献

- ・ 現状調査と課題の焦点化
- ・ 課題解決に向けて、【チーム山工】5学科の力を結集して、
山形の象徴であり誇りである“蔵王温泉”を盛り上げる
- ・ 各種イベントへの参加を通して、普段の学びの深化を得る

機械技術科

電気電子科

情報技術科

建築科

土木・化学科

地域振興 山工元気プロジェクト

『ZAOプロジェクト』 R7.Vision

機械技術科

ミニ四駆プロジェクトin蔵王

電気電子科

高湯通り 参道照明プロジェクト

情報技術科

蔵王ジャンプ台フェス クイズアプリ
デジタル温泉スタンプの開発

建築科

木材を使用した行燈
インバウンド向けノベルティグッズの製作

土木・化学科

UAV/GNSS測量ジャンプ台模型の製作
スキージャンプのVR化
VS硫化水素、腐食についての研究

地域振興 山工元気プロジェクト

『ZAOプロジェクト』R7.Expansion



地域振興 山工元気プロジェクト

『ZAOプロジェクト』 R7⇒R8 Forward

Around ZAO 蔵王を巡る

FIND
課題を探し
解決を図る

AMAKO
AC project

MIND
心と心
人とのつながり

CHALLENGE!!

山工にしかできない、挑戦。

ご清聴ありがとうございました



Yamagata
Technical
high school